

ダイバーシティ事業
東京外国语大学国際日本研究センター
国際日本語教育部門共催 共同研究発表会

第一部

「海外日本語教育インターん派遣によって
誰が何を得られるのか」

リュブリアナ大学での
日本語教育インターん生
受け入れの事例

2018 年2月5日
リュブリャナ大学
守時なぎさ



リュブリヤナ大学と インターンシップ

2010年代

- ・ボローニャシステム（2009～）
学部3+大学院2
- ・長期のインターン受け入れ（2014～）
協定校2校、毎年数名

2000年代

- ・教育実習受け入れ（1997, 2000～）
2～4週間（+JFの助成）
- ・東京外国语大学 2010年～
多くの非日本語母語話者
↓
リュブリヤナ大学生に影響

1995年学科創立

- ・日本研究の日本語教育
- ・社会人対象の公開講座
- ・日本語教育専攻の学生（講師として）

日本語教育黎明期 80年代～95年

- ・年に1～2回の日本語コース
- ・ボランティアの日本語講師
- ・現職日本語教師・研究者
- ・日本語教育専攻の学生（短期）

日本語教育黎明期

80年代～95年

- ・年に1～2回の日本語コース
- ・ボランティアの日本語講師
 - ・現職日本語教師・研究者
 - ・日本語教育専攻の学生（短期）

1995年学科創立

- ・日本研究の日本語教育
- ・社会人対象の公開講座
 - ・日本語教育専攻の学生
(講師として)

2000年代

- ・教育実習受け入れ（1997, 2000～）
2～4週間（+JFの助成）
- ・東京外国語大学 2010年～
多くの非日本語母語話者
↓
リュブリヤナ大学生に影響

2010年代

- ・ボローニャシステム（2009～）
学部3+大学院2
- ・長期のインターン受け入れ（2014～）
協定校2校、毎年数名

インターンシップの 種類

通年タイプ

- + : 学習者・教育現場・背景などを知る
- : 1年間の海外生活→+

短期集中日本語コース

- + : コースデザインから教壇実習まで
- : 準備に忙殺
背景を知ることができない

授業編入タイプ

- + : 教育の現場を知る
- : コースデザインは不可

短期集中日本語コース

- + : コースデザインから教壇実習まで
- : 準備に忙殺
- 背景を知ることができない

授業編入タイプ

- + : 教育の現場を知る
- : コースデザインは不可

通年タイプ

- + : 学習者・教育現場・
背景などを知る
- : 1年間の海外生活 → +

インターンシップの 内容

長期

学習プロセスまで関与

授業のアシスタント
テスト作成・採点
課題作成時の相談役

短期

授業見学
教壇実習

短期

授業見学
教壇実習

長期
学習プロセスまで関与

授業のアシスタント
テスト作成・採点
課題作成時の相談役

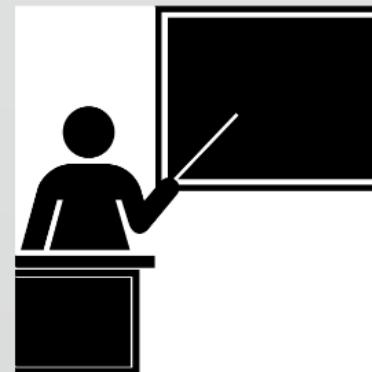
インターンシップの 効用



インターン



学習者



教員

ダイバーシティ事業
東京外国语大学国際日本研究センター
国際日本語教育部門共催 共同研究発表会
第一部
「海外日本語教育インターん派遣によって
誰が何を得られるのか」

リュブリアナ大学での 日本語教育インターん生 受け入れの事例

2018年2月5日
リュブリャナ大学
守時なぎさ

リュブリャナ大学と
インターんシップ

インターんシップの 種類

- 顧客タイプ
 - ・実習実習
 - ・就業実習
 - ・貿易実習
 - ・マーケティング実習
- 研究実習
 - ・国際日本語コース
 - ・コラボレーション研究実習
 - ・教員実習
 - ・西側実習

インターんシップの 内容

- 短期
 - ・英語
 - ・授業実習
 - ・教員実習
- 長期
 - ・学習プロセスまで関わる
 - ・複数のアシスタント
 - ・テスト作成・授業
 - ・運動動作実験

インターんシップの
効用



インターん 学習者 教員

